

平成25年度予算見積調書

課室名：道路環境課
 担当名：交通事故緊急対策担当
 内線：5098 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B301	まちなか安心自転車レーン推進費			一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	まちなか安心自転車レーン推進費	
事業期間	平成25年度～平成27年度	根拠法令	交通安全施設等整備事業の推進に係る法律 道路法			戦略項目			
					分野施策	010402 交通安全対策の推進			
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>県内では、歩行者と自転車の接触する事故件数が増加しており、平成24年12月には、自転車レーンの整備に関する条例が制定された。</p> <p>本事業では、駅前など通勤・通学の利用者が多い道路について、自転車の通行位置を明確にする自転車レーンを整備し、車道左側の安全な自転車通行空間を確保する。</p> <p>(1) まちなか安心自転車レーン整備 250,000千円</p>				<p>(1) 事業内容 まちなか安心自転車レーン整備 250,000千円 (車道端部の排水構造を見直し、1.0mの平坦な路面を確保した自転車レーンを整備する。)</p> <p>(2) 事業計画 平成27年度までに30箇所について自転車レーンの整備を行う。 ア 平成25年度 鴻巣桶川さいたま線(上尾駅)外16箇所 対策を実施 250,000千円 イ 平成26年度 草加停車場線(草加駅)外10箇所(※) 対策を実施 200,000千円 ウ 平成27年度 川口蕨線(西川口駅)外10箇所(※) 対策を実施 200,000千円 (※) 継続箇所を含む。</p> <p>(3) 事業効果 埼玉県では、自転車関連事故件数が減少しているなか、歩行者と自転車の接触事故件数は10年前と比較し、約1.4倍に増加している。 また、交差点における自動車と自転車の事故についても、自転車が歩道を通行している場合が圧倒的に多い。 このため、自転車と歩行者、自動車の接触事故を削減するため、駅前など利用者が多い箇所を中心に自転車の車道左側走行を促進し、道路利用者の安全を確保する。</p> <p>(4) 他団体との連携状況 駅周辺の県管理道路を先行して整備することにより、周辺の市町村道を含めた自転車ネットワークの形成が進むよう働きかけていく。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.1人=10,450千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	250,000							250,000	250,000
前年額	0							0	